

ツバメロジス 株式会社

DX宣言書

2024年11月29日
ツバメロジス 株式会社
代表取締役社長 山田 剛弘

□ 経営理念

他への貢献
顧客第一主義
不転退の覚悟

□ DXビジョン(2~3年後にありたい姿)

- ◆ あらゆるデータを活用した経営を実現し、顧客満足度を向上させます
- ◆ 労働時間の最適化を進め、従業員満足度の向上を実現します
- ◆ お客さまや従業員から選ばれ続ける企業を目指します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ~ 2025年6月)

戦略 「DX実現に向けた各部門の現状把握と、全社的なITリテラシーの向上」

- 施策
- ・ 各部門の業務効率化に向け、全社を横断してDXを推進するチームを結成
 - ・ 各部門の業務フローを可視化し、課題を抽出、取り組みの優先度を付けた改善計画を策定
 - ・ ペーパーレス化に向け、保管している紙書類を整理し、デジタル化を実施
 - ・ 社内のDX風土づくりに向け、ITに関する勉強会やワークショップを開催
 - ・ 導入済みシステムを活用するため、定期的な研修を実施

➤ フェーズ2(2025年7月 ~ 2026年7月)

戦略 「業務の標準化と、部門連携の強化」

- 施策
- ・ フェーズ1にて策定した改善計画を実行し、早期に効果を創出
 - ・ 業務フローを基にデジタル化が可能な箇所を特定し、どの社員でも業務を実施できる運営体制を構築
 - ・ 部門間連携の強化に向けた具体的な施策(データ共有等)を検討

➤ フェーズ3(2026年8月 ~ 2027年12月)

戦略 「先進的なデジタル技術を活用し、更なるDXを実現」

- 施策
- ・ 運送部門に蓄積されたデータを分析・活用し、配送ルートを最適化
 - ・ 倉庫業務の生産性向上を目指し、IoTやロボット等を活用した倉庫業務のデジタル化を検討
 - ・ 社内の基幹情報をリアルタイムに処理するため、ERP導入等を検討
 - ・ 各業務において社員が自発的にAIを活用することにより、更なる業務効率化を実現

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役社長がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ 各部門の労働分配率の削減 : 2024年度比 30%以上(~2026年7月)
- ・ 労働生産性の向上 : 2024年度比 10%以上(~2027年12月)